

平成23年度 研修一覧

研修会等の名称	主催	研修会等の内容	講師
新任職員研修	所内	新任ケースワーカーに対し、生活保護制度についての総括的な説明に加え、ケースワークにおいて必要となる知識及び技能について、査察指導員及び就労支援員より講義。	査察指導員及び就労支援員 (所内)
面接相談員研修	所内	新規相談業務の効率化を図ることを目的に採用した面接相談員（非常勤）に対し、面接技法及び他法他施策等について、査察指導員及び面接員より講義。	査察指導員及び面接員 (所内)
県新任地区担当員研修	所外	新任ケースワーカーを対象とした生活保護の概要、生活保護実施要領（保護の決定、調査・他法他施策、助言指導（自立支援））についての説明のほか、疾病の基礎知識、医療扶助、面接技法、記録の書き方についての講義。	県内福祉事務所 ケースワーカー 経験者等 (所外)
神奈川県生活保護事務研究協議会・研修会	所外	ひきこもり、不登校の児童に対する活動状況や自立支援についての知識の習得や、DVDにて不正受給の実態を学び、不当要求への対応に関する講義と実演により、暴力団関係者等への窓口での対処方法を習得。	小田原市教育委員 長及び神奈川県 警警部 (所外)
成年後見人制度セミナー	所外	今後のケースワークに活用するため、成年後見人制度の概要及び手続き方法等についての研修に参加。	県地域保健福祉課 及び横浜弁護士 会等 (所外)
県生活保護地区担当員研修	所外	今後のケースワークに活用するため、ホームレスの方への支援及び精神障害の理解と支援等についての研修に、2年目及び4年目のケースワーカーが参加。	精神保健福祉士 等 (所外)
県新任査察指導員研修	所外	新任査察指導員を対象とした査察指導業務の知識及びケースワーカーへの指導方法、再審査請求等についての研修に参加。	県生活援護課職 員等 (所外)
近隣福祉事務所情報交換及び研修会	所外	近隣福祉事務所である小田原保健福祉事務所、足柄上保健福祉事務所、平塚保健福祉事務所、南足柄市福祉事務所、当福祉事務所の査察指導員により、地域の生活保護の現状や課題についての情報及び意見交換。	ディスカッション 方式

研修会等の名称	主催	研修会等の内容	講師
市町村アカデミー研修 「都市の地域福祉～生活保護と自立支援」	所外	生活保護制度の現状と課題や自立支援に関する講義、現場での問題事例に即した演習等により、専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を図るための研修に参加。	首都大学東京教授等 (所外)
面接研修	所内	1～3年目のケースワーカーにより、DVD「心の扉を開く」にて面接技法を学び、現状の問題点を抽出し、改善策の検討を実施。	ディスカッション方式
新規相談対策講座	所内	1年目のケースワーカー及び面接相談員（非常勤）の他法他施策等の知識を深め、新規相談業務の効率化を図るため、4回に渡りベテランケースワーカーより講義。講師についても、講義を行うことにより知識習得を再確認。	ベテランケースワーカー4名 (所内)
生活保護自立支援研修会	所外	大学教授による生活保護の自立支援の基本的知識・考え方についての講義及び関係職員をパネリストとした社会的居場所づくりの具体的事例に関するシンポジウムにより、先進都市の事例及び取り組みを習得。	明治学院大学教授及び就労支援センター所長等 (所外)
嘱託医研修	所内	生活保護の適正実施に必要な知識の習得のため、具体的事例を題材として、嘱託医（精神科）の解説を加えながらディスカッション形式でケーススタディを実施。	精神科嘱託医 (所内)
新任職員研修	所内	新任ケースワーカーに対し、生活保護制度についての総括的な説明に加え、ケースワークにおいて必要となる知識及び技能について、査察指導員及び就労支援員より講義。	査察指導員及び就労支援員 (所内)
不正受給等防止対策推進研修会	所外	増加傾向にある薬物犯罪や外国人犯罪の実態に関する講義及び暴力団の特徴や面談時の対処法についてのロールプレイング方式による研修。	神奈川県警組織犯罪課 (所外)
神奈川県生活保護事務研究協議会・研修会	所外	認知症への理解とコミュニケーション方法についての知識の習得や、生活困窮者が地域社会の中で役割や人としての尊厳・居場所を回復するための支援についての研修。	特養ふれあいの森総合施設長及びNPOふるさとの会理事 (所外)

研修会等の名称	主催	研修会等の内容	講師
配偶者暴力相談支援に係る行政職員研修会	所外	DV被害者の相談・支援担当職員及び関連業務担当職員を対象としたDV防止法の概要及び被害者が保護されるまでの事例を関係機関ごとに紹介。	県立女性相談所職員及び弁護士等 (所外)
県新任地区担当員研修	所外	新任ケースワーカーを対象とした生活保護の概要、生活保護実施要領（保護の決定、調査・他法他施策、助言指導（自立支援））についての説明のほか、疾病の基礎知識、医療扶助、面接技法、記録の書き方についての講義。	県内福祉事務所ケースワーカー経験者等 (所外)
生活保護・子ども支援員研修	所外	生活保護・子ども支援員の基礎知識及び技術の習得を目的として、発達障害支援センター職員による講義と事例研究。	発達障害支援センター職員 (所外)
生活保護ケースワーカー全国研修	所外	生活保護の適正実施のため、制度の現状と課題に始まり、医療扶助の適正化、後発医薬品の使用促進についての講義及び参加者を4つのテーマごとにグループに分かれた意見交換。	厚生労働省職員 (所外)
近隣福祉事務所情報交換及び研修会	所外	近隣福祉事務所である小田原保健福祉事務所、足柄上保健福祉事務所、平塚保健福祉事務所、秦野市福祉事務所、南足柄市福祉事務所、当福祉事務所の査察指導員により、地域の生活保護の現状や課題についての情報及び意見交換。	ディスカッション方式
成年後見人制度セミナー	所外	成年後見人制度の概要と現状、具体的手続きや実践例についての講義。	弁護士会、社会福祉会、家庭裁判所等 (所外)
県生活保護地区担当員研修	所外	生活保護業務の中で直面する困難な事例を具体的に想定し、その対処方法について、ケースワーカー同士のディスカッション方式による意見交換。	元ケースワーカーの大学教授 (所外)
相談援助技術研修	所外	相談援助技術の習得のための対象者へのアプローチの手法の講義及び事例に基づいたロールプレイ。	児童相談所職員 (所外)

研修会等の名称	主催	研修会等の内容	講師
生活保護自立支援プログラム評価方法研究会	所外	自立支援プログラムの意義の講義と、各福祉事務所の実践例についてのグループワーク及び社会的居場所づくりプログラムの効果などの数値化の難しい取組の評価方法を情報交換。	明治学院大学教授 (所外)
地元警察との情報交換研修会	所外	薬物使用者への取り扱い、行政対象暴力や不正受給への対応について、小田原保健福祉事務所と合同で小田原警察署員からレクチャーを受けるとともに、情報交換等を実施。	小田原警察署員等 (所外)
面接研修	所内	1～2年目のケースワーカーにより、DVD「心の扉を開く」にて面接技法を学び、現状の問題点を抽出し、改善策の検討を実施。	ディスカッション方式
新規相談対策講座	所内	新規調査に関する一連の事務及び、地区担当へ引き継ぐまでの調査員の業務をベテランケースワーカーから実践的なレクチャーを受ける。	ベテランケースワーカー (所内)
外部講師研修	所内	ケースワーカーとして生活保護制度以外の制度の理解を深めるため、精神疾患や負債の整理、保護世帯の子どもの自立といった各種テーマを定め、外部からその分野の講師を招きレクチャーを受ける。	外部講師
嘱託医研修	所内	生活保護の適正実施に必要な知識の習得のため、具体的事例を題材として、嘱託医の解説を加えながら、ディスカッション形式でケーススタディを行う。	精神科嘱託医 (所内)